

## 2 第1学年の結果の考察

### (1) 問題のねらいと正答率

領域	問題のねらい	問題番号		正答率		
				小問	大問	領域
数式 (35分)	1 整数を位取り記数法で表わす。	1	(1)	66.8	80.6	39.2
			(2)	94.3		
	2 整数を素数の積として表わす。 約数および倍数の性質がわかる。	2	(1)	59.6	41.3	
			(2)	45.6		
		3	18.6			
	3 正の数と負の数の意味，四則計算，式をより広い意味に用いる。	4	(1)	22.1	35.8	
			(2)	47.6		
		5	29.2			
		6	(1)	37.5		
	(2)		42.7			
	4 近似値を適切に使う。	7	14.6	14.6		
	5 文字を用いて式に表現する。	8	(1)	28.4	29.1	
(2)			37.5			
(3)			21.5			
6 簡単な式の計算ができる。	9	(1)	73.4	41.4		
		(2)	42.1			
	10	(1)	30.7			
		(2)	19.5			
7 方程式・不等式の文字や解の意味がわかる。	11	(1)	58.2	37.6		
		(2)	16.9			
8 等式の性質を用いて一元一次方程式を解くことができる。	12	70.5	31.6			
		13		(1)	12.3	
(2)	12.0					
関数 (15分)	1 変数・変域，関数の意味がわかる。	1	57.6	57.6		
	2 関数を表，グラフ，式に表わす。 関数の特徴を調べる。	2	(1)	28.9	30.5	
			(2)	19.8		
		3	33.1			
4	40.1	30.5				
1 位置関係で分類できる。平面図形と空間図形の性質がわかる。	1	(1)	84.8	51.7		
		(2)	62.8			
	2	(1)	21.2			
		(2)	38.1			